

2026 年度  
高知大学大学院総合人間自然科学研究科  
スポーツ・芸術文化共創専攻(修士課程)  
第1次募集入学試験

芸術分野 専門試験

音楽教育実践論

問題冊子

全2枚(表紙を含む)  
(問題 … 全2問)

注意事項

1. 試験開始の合図まで、この問題冊子を開かないこと。
2. 試験開始直後、問題冊子、解答冊子、下書用紙の枚数等を確認すること。
3. 試験中に、問題冊子・解答冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び下書用紙の不備等に気付いた場合、下書用紙が不足する場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
4. 解答冊子の所定の受験番号欄のすべてに受験番号を記入すること。  
なお、解答冊子には、必要事項以外は記入しないこと。
5. 解答は、必ず解答冊子の指定された箇所に記入すること。
6. 解答冊子の各ページは、切り離さないこと。
7. 配布された解答冊子は、持ち帰らないこと。
8. 試験終了後、問題冊子、下書用紙は持ち帰ること。
9. 試験終了後、指示があるまでは退室しないこと。

(全2枚のうち1枚目)

① 人が音楽をすることの意味とは何か、自分の研究分野の立場を交えて論述せよ。 (70点)

② 以下の5題の選択肢から任意の3題を選び、音楽教育実践論との関係性を踏まえて日本語で解答せよ。 (30点)

①アウトリーチ (outreach)

②AI時代の音楽・教育

③芸術の批評 (criticism)

④日本の音楽

⑤ペダゴジー (pedagogy)